

東京都議会議員 高木けい

都議会レポート Vol.8



東京にオリンピックがやってくる!

2020 年五輪開催都市、東京に決定

9 月 7 日(日本時間 8 日未明)に開催された IOC(国際オリンピック委員会)総会において、私たちの大きな願いであった 2020 年オリンピック・パラリンピック東京開催が決定いたしました。招致活動をご支援いただいたすべての方々に、心より感謝と御礼を申し上げます。

決定の瞬間…歓喜の渦

開催都市決定の瞬間、総会が行われたブエノスアイレスの会場は歓喜の渦に包まれました。大きな歓声とともに、涙を流し、抱き合って喜びを表現するわが国代表団の姿に、感動を共有された方は多かったと思います。一つの目標へみんなで力を合わせ取り組んでいくことは、とても美しいこととして古来よりわが国の美德でありました。このたびの招致レースでは、招致機運の高まりとともに、そうした雰囲気や日を追うごとに醸成されました。深夜から早朝にかけての開催都市決定であったにもかかわらず、多くの国民がテレビに釘付け、または多くの会場で招致決定を願い見守っていた事実は、いざという時の日本人の「団結力」の強さを如実に物語っています。

私たちが手に入れたもの

世界最高水準のスポーツの祭典がもたらす効果は計り知れません。都民・国民、特に次世代を担う子供や若者たちに夢と希望をもたらし、東日本大震災の復興事業がスピードアップされていくことでしょう。復興を応援していただいた世界中の人たちに、立派に立ち直った東北各地の姿をお見せする絶好の機会ともなります。また東京の新たな都市づくり・まちづくりのスタートが切られ、私たちが提唱した「東京を世界で一番の都市に」する政策が、加速度的に進んでいきます。もちろん、わが国経済に新たな活力が産み出されることでしょう。私たちは新しい夢と希望、そして具体的な国家の目標を、7 年後に実現しなければならないものとして手に入れました。それは最低でも 100 年先に残すことのできる、物心両面でのレガシー(社会的遺産)でなければなりません。みんなで力を合わせて、世界中の人々に感動を与え、長く記憶に残る東京オリンピック・パラリンピック実現に、都民・国民、すべての皆さんのお力をお借りしたいと思います。



五輪開催と地元北区の課題

ところで、7 年後のオリンピック・パラリンピック開催に向け、私たちの地元北区にはどのような課題があるのでしょうか。まず、北区においてオリンピックの拠点となるナショナルトレーニングセンター（北区西が丘）周辺のまちづくりと交通アクセスの改善が図られなければなりません。都立産業技術研究センター跡地の活用、埼京線十条駅付近立体化などは、真っ先に取り組みなければならない課題です。パラリンピックを見据え、すでに老朽化している都立障害者スポーツセンター（北区十条台）のリニューアルにも取り組まなければなりません。同センターは 23 区唯一のもので、老朽化しているとは言っても障害者のスポーツの殿堂。この時期にリニューアルすることで、世界で一番先進的な障害者スポーツの殿堂が、わがまち北区にあることを発信し、世界中の障害を持つ人々に勇気と元気を与えたいものです。



心のレガシーを残すことこそ五輪精神の神髄

各種社会資本の整備とともにさらに大切な課題として、子供や若者たちの心の中に、どのようなレガシーを残すのかということがあります。それには 7 年間の準備期間を含めて、オリンピック・パラリンピックに直接かかわっていただくことが近道です。大会運営準備や競技会場でのボランティアなど、実務だけでも極めて多くの人手が必要になります。もちろん、各種競技でオリンピックを目指す人が増えて欲しいとも思います。そうしたことに積極的にかかわっていく教育こそ、オリンピックのレガシーをつくるものと確信します。北区の子供や若者たちには、スポーツに親しみ、なおかつそうした役割を積極的に担っていただきたいと願っています。

2020 年、オリンピックが東京で開催されたら…と考えるだけでワクワクします。今日はどの競技を見に行こうか…と毎日悩むことの嬉しさを今から想像しつつ、そのためには国・JOC・東京都・東京都議会など、それぞれに役割を着実にこなしていく強い責任感が必要です。私も東京都議会自由民主党の一員として、国民・都民・区民の皆さんとともに力一杯努力していく決意です。2020 年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け、今後とも一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

■皆様のご意見をお聞かせ下さい。

東京都議会議員 高木けい事務所

〒114-0002 北区王子 1-27-14 佐藤ビル 3 階

TEL 3927-5722 FAX 5959-6831

HP : <http://takagi.exblog.jp/> E-mail : takagi.kei@orchid.plala.or.jp